

# 病害虫発生予察情報

## 5月月報

令和元年 6月 26日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2019年 5月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	23.1	0.5	10.6	-1.8	17.2	0.0	33.5	121	66.7	120
中旬	24.1	1.5	14.2	1.1	18.9	1.3	8.0	16	61.7	128
下旬	27.6	3.4	16.1	1.7	21.9	2.9	75.0	143	88.7	138
平均	25.0	1.8	13.7	0.4	19.4	1.4				
合計							116.5	90	217.1	128

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

#### <天候概況>（千代田区北の丸公園）

- ◎ 気 温：上旬は平年並、中旬は高く、下旬はかなり高かった。
- ◎ 降 水 量：上旬は平年並、中旬はかなり少なく、下旬は多かった。
- ◎ 日照時間：上・中旬は多く、下旬はかなり多かった。

上旬：高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日もあった。

中旬：高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、気圧の谷の影響により曇りや雨の日もあった。また、暖かい空気に覆われることが多く、気温は高くなった。

下旬：期間の初めと終わりに前線や低気圧の影響で雨や曇りとなったが、期間中頃を中心に高気圧に覆われたため、晴れの日が多くなった。

### 2 作物生育概況

#### （1）野菜類

果 菜 類：施設トマトはおおむね順調であった。露地のトマト、キュウリ、ナスは順調であった。スイートコーンは低温・乾燥のため生育が遅れた。

葉根菜類：キャベツで一部裂球が見られた。タマネギ、ネギの生育は順調であった。コマツナ、ダイコンは生育が早まる傾向にあった。

イモ類：ジャガイモの生育はおおむね順調であった。

## (2) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるカキ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下の通り。平核無は平年並み、その他の品種は開花始期及び開花盛期ともに2日～6日早かった。

平核無：開花始 5月15日（+1日）、開花盛 5月18日（±0日）  
 東京紅：開花始 5月17日（-2日）、開花盛 5月19日（-3日）  
 次郎：開花始 5月17日（-3日）、開花盛 5月18日（-5日）  
 松本早生：開花始 5月17日（-6日）、開花盛 5月20日（-5日）

## (3) 茶樹

摘採はおおむね5月20日前後から開始され、25日前後に終了した。生葉収穫量については寒暖差が大きかったため、品種、畑により例年と比較して減少した農家もあった。

## 3 病害虫の発生概況

## (1) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病	< 並 >	発生は平年並であった。
黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
カメムシ類	< 多 >	予察灯及びフェロモントラップにおける誘殺数はともに多かった。
ナシヒメシンクイ	< やや多 >	発生はやや多かった。

カキ

カキクダアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
-----------	-------	-------------

## (2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノホソガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## (3) 野菜の病害虫

ジャガイモ

疫病	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

トマト（施設・半促成）

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

キュウリ		
褐斑病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ホウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。。
イチゴ（施設）		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 多 >	発生は多かった。
ネギ		
さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
ネキリムシ類	< 多 >	発生は多かった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
(4) 花きの病害虫		
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

## (5) 植木の病害虫

ツバキ・サザンカ

チャドクガ

&lt; 並 &gt;

発生は平年並であった。

ケヤキ

ケヤキヒゲマダラアブラムシ

&lt; 並 &gt;

発生は平年並であった。

## (6) 島しょの病害虫

大 島：ツバキでチャドクガの発生がやや多かった。

三宅島：樹木類でマイマイガ幼虫の発生が多かった。

八丈島：レモンでにせ黄斑病、ハモグリガ類、カイガラムシ類の発生が多かった。

小笠原：ハイビスカス、オクラ、ナスでフタテンミドリヒメヨコバイの発生がやや多かった。

## 4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
豊洲市場	5月23日	6月20日	0	0
大田市場	5月23日	6月20日	0	0
板橋市場	5月23日	6月20日	0	0
淀橋市場	5月20日	6月20日	0	0
北足立青果市場	5月23日	6月20日	0	0
青梅青果市場	5月7日	6月10日	0	0
八王子北野市場	5月7日	6月7日	0	0
多摩ニュータウン市場	5月7日	6月7日	0	0
国立市場	5月7日	6月7日	0	0
東久留米市場	5月7日	6月13日	0	0

## 病害虫防除所ホームページ

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。